

Ⅲ 全館取組み事業報告

事業名	頁
(1) 夏目漱石関連事業	39
(2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連事業	43
(3) 区の各部署との連携事業	47
(4) 図書館を応援する地域団体との協働事業	51
(5) 調べ学習への支援	55
(6) 新型コロナウイルス感染症対策下における取組み	59

全館取組み事業(1)～(6) の各館掲載順は、以下のとおりです。

- ①中央・こども図書館
- ②四谷図書館
- ③鶴巻図書館
- ④西落合図書館
- ⑤戸山図書館
- ⑥北新宿図書館
- ⑦中町図書館
- ⑧角筈図書館
- ⑨大久保図書館
- ⑩下落合図書館

全館取組み事業報告

(1) 夏目漱石関連事業

中央・こども図書館 (1) - ①						
■事業内容 ①100年本で読む漱石の時代（漱石等関連古書 夏目漱石や漱石山房に集う漱石の弟子の作家の古書等を収集し整理） ②漱石山房記念館連携朗読会の実施 ③漱石関連資料収集及び図書展示、図書展示「新宿ゆかりの作家と作品」及びPOPの作成						
■3年間の主な実績 ①夏目漱石コレクションとして古書等を含め、資料を収集しました。（中央） ②令和3年度は、図書館ホームページ上で朗読の録音資料を公開しました。令和4年度からは対面による朗読会も再開し、併せて録音資料を公開しました。（中央） ③利用者に興味を持っていただくため、①で収集した古書等を館内展示ケースで展示しました。（中央） 漱石の著作や関連資料を中心に明治～昭和の新宿ゆかりの人物の図書展示を実施しました。（こども）						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
古書等資料収集数	9	4	4	5	80%	B
朗読会アクセス数	671	604	523	725	72%	C
朗読会参加人数	—	21	22	30	73%	C

四谷図書館 (1) - ②						
■事業内容 区民に夏目漱石の作品の魅力を伝える「新宿学講座」の開催						
■3年間の主な実績 令和3年度 天井工事による休館のため講座は未実施。展示2回（貸出124冊）。 代替として四谷地域センターと協働で「宮沢賢治朗読会」を実施しました。23名参加。 令和4年度 「漱石詞華集(アンソロジー)」10名参加。展示1回（貸出数10冊）。 令和5年度 「漱石さんの見る21世紀」11名参加。展示1回（貸出数129冊）。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
講座参加者数	23	10	11	20	55%	C
資料収集数	339	354	367	370	99%	B
資料展示数	95	25	70	100	70%	B

鶴巻図書館 (1) - ③						
■事業内容 ①夏目漱石常設展示コーナーの開設と資料収集 ②漱石山房記念館と連携しての朗読会開催 ③研修を通じて夏目漱石への理解を深める ④漱石関連講座の開催						
■3年間の主な実績 ①マークをつけて、夏目漱石と関連する人物の資料を見分けられるようにしました。 ②大人のための朗読会 令和4年度より年1回開催 ③令和3年度の研修テーマは「夏目漱石と新宿」（協力：漱石山房） 令和4・5年度は別テーマで実施。 ④令和3年度「漱石と新宿」（講師：漱石山房館長）、「ああ漱石山房～門下生の思いをたどる～」(講師：漱石山房学芸員)、令和4・5年度「落語と朗読で楽しむ夢十夜」)。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
資料収集数	54	36	40	60	67%	C
資料展示	630	822	716	850	84%	B
朗読会参加者	—	36	65	50	130%	A
研修参加者	16	—	—	20	0%	D
講座参加者	21	—	65	25	260%	A

西落合図書館 (1)－④						
■事業内容 漱石山房記念館との連携による謎解きイベント「ミステリークエスト～夏目漱石からの挑戦状～」を実施						
■3年間の主な実績 重点事業報告参照 (p17)						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
参加者数 (大人、子ども)	178	356	375	390	96%	B

戸山図書館 (1)－⑤						
■事業内容 地域と連携し新宿区ゆかりの作家・夏目漱石の人物像と作品に迫る展示等の実施 ①関連資料の収集・常設展示の実施 ②企画展示の実施 ③関連事業の実施						
■3年間の主な実績 重点事業報告参照 (p22)						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
常設展示貸出総数	355	277	316	300	105%	A
企画展示貸出数	164	192	276	200	138%	A
漱石さんぽ参加者数	12	15	11	15	73%	C

北新宿図書館 (1)－⑥						
■事業内容 ①夏目漱石の誕生日 (2月9日) 朗読会の実施 ②朗読会に合わせた資料展示の実施						
■3年間の主な実績 ①新宿歴史博物館ボランティアガイド朗読の会「ふみのしおり」と協働で朗読会を実施しました。 ②令和3年度「夏目漱石」(漱石に関する資料の展示)、令和4年度「漱石探訪」(漱石と門下生の資料を合わせた展示)、令和5年度「夏目漱石と木曜会」(漱石や木曜会メンバーの関連資料展示)を行いました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
朗読会参加人数	7	12	19	15	127%	A
資料展示数	90	68	77	80	96%	B
展示資料貸出冊数	17	39	27	50	54%	C

中町図書館 (1)－⑦						
■事業内容 夏目漱石関連の展示やイベントの実施						
■3年間の主な実績 ①令和3年度「本のまち散歩 漱石の文字を味わう～市谷の杜 本と活字館×中町図書館～」を実施しました。 ②令和4年度 古書展示「『學鐙』に見る漱石」を実施しました。 ③令和4年度「夜の図書館 大人のためのおはなし会 奇妙な春の夜～漱石の『夢十夜』など～」を実施しました。 ④令和5年度「神楽坂 本のまちマッパー漱石も通った芸能文化とおすすめの本一」を発行しました。 ⑤実施イベントに関連した資料展示を実施しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
参加者数	10	6	12	12	100%	A
資料展示	19	45	12	20	60%	C
貸出数	42	20	29	40	73%	C

角筈図書館 (1) - ⑧						
■事業内容 ①戸山・角筈・下落合図書館連携企画「漱石さんば 漱石を慕い集まった人々～木曜会から見る漱石交遊録」実施 ②漱石関連資料収集・図書展示（戸山・角筈・下落合図書館連携企画）、リーフレット作成						
■3年間の主な実績 ①「広報新宿」で参加者を募集し、当館スタッフによる解説による「漱石の知人・友人」をテーマに早稲田・神楽坂地域を中心にまち歩きイベントを行いました。 ②令和5年度は「漱石と手紙」をテーマに関連資料を展示。目録を含むリーフレットを3館で相互配布しました。また、3館連携で展示のスタンプラリーを開催し、景品としてオリジナルのしおりを配布しました。令和3年度は「俳人・漱石と歩く東京」、4年度は「漱石を取り巻く人々」をテーマとしました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
①漱石さんば参加者数	12	15	11	15	73%	C
②展示数（点）	60	68	77	70	110%	A
②貸出数（回）	55	76	37	90	41%	D

大久保図書館 (1) - ⑨						
■事業内容 多国籍タウンである地域性を生かし、国際交流基金ライブラリーのご協力をいただき、様々な言語で翻訳された夏目漱石の作品を借用し、展示を行いました。 ①特別展示「Around the World ～Soseki Natsume展」の実施 ②講座の開催						
■3年間の主な実績 ①Soseki Natsume 展 令和3年度「Japanese "Kokoro" Soseki Natsume 展」 令和4年度「Japanese "Great Writer" Soseki Natsume 展」 令和5年度「Soseki Natsume 展 ～その漱石本、どこから来たか～」 ②講座の開催（令和3、4年度のみ） 令和3年度「新宿学講座 漱石に学ぶ 良い師、良い友とは」（6名参加） 令和4年度「新宿学講座 もっと深掘り 漱石『吾輩は猫である』」（16名参加）						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
Soseki Natsume 展 見学者数	126	205	280	250	112%	A

下落合図書館 (1) - ⑩						
■事業内容 ①戸山・角筈・下落合図書館連携企画展示の実施 ②まち歩きイベント『戸山・角筈・下落合図書館連携企画「漱石さんば」』の実施						
■3年間の主な実績 ①戸山・角筈・下落合図書館で連携し、夏目漱石に関する展示を行いました。各企画展示については、新宿の文豪・漱石に関心や親しみを持ってもらえるように、ブックリストの作成と配布、POP、オリジナルスタンプ等の作成を行いました。令和5年度については、3館でスタンプラリーを実施し、展示資料の貸出促進を図りました。 ②戸山・角筈・下落合図書館連携企画「漱石さんば」を実施しました。本企画においては、夏目漱石の作品とその背景について研究し、まち歩きイベントとして現地をめぐり図書館員が解説を行いました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
企画展示貸出回数	118	220	236	200	118%	A
イベント参加人数	12	15	11	15	73%	B
ブックリスト配布数	60	140	196	150	131%	A

(1) 夏目漱石関連事業 総括

■事業目的

新宿区ゆかりの作家夏目漱石の周知を目的として、著作物やその関連資料を積極的に収集し提供します。また、収集した資料は利用者にわかりやすく、手に取りやすい形で展示し、書架に配架します。併せて関連するイベント等を実施します。

■事業分析

資料の収集については、古書なども含め積極的に行ってきました（中央、鶴巻、中町）が、出版状況等に左右されるため、指標や目標値として設定することには適さないことがわかりました。

収集した資料の活用については、資料の貸出数という点では目標値に達しなかった館もありますが、ブックリストや展示方法を工夫している館は貸出数にも成果が出ており、展示やイベントが利用の促進につながりました。

イベントに関しては、謎解きイベント（西落合）や複数の地域図書館が連携して開催する「漱石さんぽ」（戸山、角筈、下落合）などのほか、多言語での展示（大久保）や漱石山房と連携した講座（鶴巻）などを行いました。朗読会（中央、鶴巻）も安定した人気があります。全体として幅広い年齢層を対象としたイベントを定期的に開催し、多面的に夏目漱石についての知見を深める機会を提供することができました。

また、令和3年度以降はインターネット上で朗読会を公開する（中央）など、当日参加できなかった方や、非来館者でも楽しむことができるサービスを開始しました。

■課題と今後の取組み

資料の収集やイベントについては、それぞれの図書館が積極的に行っていますが、区全体でどのくらいの蔵書を目指し、どのようにアピールしていくかなどの明確な目標がありません。所蔵できる数には限りがあり、資料費を有効に活用するためにも、収集するだけでなくイベントと関連付けた展示を行うなど、運用についても検討する必要があります。

イベントについては、今後もそれぞれの地域館の特色や得意な手法を活かし、講演やまち歩き講座、朗読会などのイベントを開催します。イベントだけで終わらせないためにも、併設して展示するテーマ、資料のブックリストなどについても工夫していく必要があります。また、漱石山房記念館との連携を推進することによって、それぞれの資料が活用される相乗効果を狙います。

■R3～5総合評価

半数以上の館で参加者数や貸出数が伸びず評価がCやDとなったことから、総合評価を「2」としました。

本事業は、令和6年度～令和9年度のサービス計画においては「新宿区ゆかりの作家関連事業」として取り組みます。

総合評価

2

全館取組み事業報告

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業

中央・こども図書館 (2)－①						
■事業内容 東京2020オリンピック・パラリンピック特別展示						
■3年間の主な実績 2階書架に特別展示コーナーを常設し、東京2020オリンピック・パラリンピックに関連する資料展示を実施しました。2022年3月末をもって特別展示は終了とし、展示していた資料は一般書架等へ移しました。(中央) 「第五次新宿区子ども読書活動推進計画」期間中、常設展示を継続しました。(こども)						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
収集冊数(中央)	58	—	—	事業終了	—	—

四谷図書館 (2)－②						
■事業内容 東京2020オリンピック・パラリンピック関連展示(スポーツ関連図書の展示)						
■3年間の主な実績 オリンピック開催に合わせ「スポーツの季節」として関連図書の展示を実施しました。貸出数には直接つながりませんでしたが、利用者の館内閲覧が多く見られました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示数	22	—	—	事業終了	—	—
貸出数	1	—	—	事業終了	—	—

鶴巻図書館 (2)－③						
■事業内容 東京2020オリンピック・パラリンピック特別展示						
■3年間の主な実績 1階書架に特別展示コーナーを常設し、オリンピック・パラリンピックに関連する資料を展示しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示資料数	79	—	—	事業終了	—	—

西落合図書館 (2)－④						
■事業内容 東京2020オリンピック・パラリンピック特別展示 ①関連資料の収集・展示 ②パスファインダー(オリンピックの調べ方)の作成、情報更新、配布						
■3年間の主な実績 ①児童書架に特別展示コーナーを常設し、7類の資料を中心に展示しました。 ②令和2年に作成した「パスファインダー ～オリンピックの調べ方～」の情報を更新し、掲出配布しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示数	75	—	—	事業終了	—	—

戸山図書館 (2)－⑤						
■事業内容 ①児童展示「調べて金メダル！五輪マスターになろう！」（令和3年4月～9月） ②一般イベント「だれでもできる初めてのボッチャ」（令和5年）						
■3年間の主な実績 ①東京2020オリンピック・パラリンピックの実施期間の延長により、令和3年度も引き続き児童展示を実施しました。 ②新宿チャレンジスポーツ文化クラブ協力の下、パラリンピック競技「ボッチャ」の体験イベントを実施しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
児童展示貸出数	84	—	—	事業終了	—	—

北新宿図書館 (2)－⑥						
■事業内容 東京2020オリンピック・パラリンピック特別展示						
■3年間の主な実績 「開催へ願いを込めて！『東京2020オリンピック・パラリンピック』」と題してオリンピックの歴史から競技に関する資料などを幅広く収集し展示しました。展示期間終了後もオリンピック関連資料には目印となるシールを貼付して書架に配架し、探しやすいようにしました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示資料冊数	71	—	—	事業終了	—	—
展示資料貸出冊数	27	—	—	事業終了	—	—

中町図書館 (2)－⑦						
■事業内容 スポーツに関するテーマ展示の実施						
■3年間の主な実績 令和3年度 「北京オリンピック」（一般） 「冬のスポーツ」（児童）						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示冊数	129	—	—	事業終了	—	—
貸出数	84	—	—	事業終了	—	—

角筈図書館 (2)－⑧						
■事業内容 東京2020オリンピック・パラリンピック特別展示						
■3年間の主な実績 令和3年8月にオリンピック・パラリンピックに関連する展示を行いました。 7類の資料を中心に読み物や絵本も集めて展示しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示数（点）	96	—	—	事業終了	—	—
貸出数（回）	150	—	—	事業終了	—	—

大久保図書館 (2) - ⑨						
■事業内容 東京2020オリンピック・パラリンピック特別展示						
■3年間の主な実績 令和2年度 ミニ展示「2021年 オリンピック特集」 令和3年度 「スポーツ！限界に挑む人間たち」						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示冊数	49	—	—	事業終了	—	—
貸出冊数	25	—	—	事業終了	—	—

下落合図書館 (2) - ⑩						
■事業内容 ①オリンピック関連資料の展示 ②令和4年1月よりSDG sに関する資料の展示 ③地域協力応援展示としてクリアソン新宿の選手やサッカーについての資料を展示						
■3年間の主な実績 オリンピック・パラリンピック応援企画展示「+1の夢」を実施しました。本企画においては、オリンピック・パラリンピック関連資料やスポーツに親しむ資料、国際理解に通じる資料を選出し展示を行いました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
オリンピック関連展示	155	—	—	事業終了	—	—
SDG s 展示	51	236	156	250	62%	C
地域協力応援展示	223	185	185	200	93%	B

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業 総括

■事業目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、メインスタジアム（新国立競技場）を持つ区として利用者の関心を高めるため、関連資料の収集や展示等を実施します。また、大会終了後は東京2020オリンピック・パラリンピックの記録として関連資料を保存し、提供を続けます。

■事業分析

令和2年9月に終了する予定でしたが、開催の延期とともに1年延長しました。

出場する選手や競技についてなど、さまざまな側面から積極的に関連資料を収集・展示しました。資料は一般向け・児童向けのコーナーを設置したり、目印となるシールを貼って関連資料であることをわかりやすくする（北新宿）など利用者の関心を引く工夫を行いました。また、オリンピックについてのパスファインダーを作成したり（西落合）、パラリンピック競技であるボッチャの体験イベントを開催したり（戸山）しました。

■課題と今後の取組み

本事業は東京2020オリンピック・パラリンピックの開催年度をもって終了しました。

収集した資料については再整理し、一般資料として貸し出しを継続しています。一部の資料は地域資料として整理し、長期的に保管しながら提供していきます。

■R3~5総合評価

ほとんどの指標に目標値を設定しませんでした。展示を中心とする取組みによって一定の貸出数を残すことができたことから、総合評価を「2」としました。

総合評価

2

全館取組み事業報告

(3) 区の各部署との連携事業

中央・こども図書館 (3)-①						
■事業内容 ①関連図書等資料展示（中央） ②乳幼児健康診査等（0歳児・3歳児）に来た親子を対象に、地域ボランティアによる読み聞かせと絵本の配付を行うとともに、家庭読書の意義を伝えたり、図書館の利用促進につなげます。（こども）						
■3年間の主な実績 ①「こころと身体の健康・健康と長寿」の資料展示及び健康部のパンフレットの配布。（中央） ②新型コロナウイルス感染症の影響により保健センターでの読み聞かせは中止。家庭読書の意義について保健センターにポスター掲示をして啓発に努めました。また、令和5年3月より保健センターで実施していた内容をこども図書館で代替実施を開始しました。（こども）						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示図書資料貸出数（中央）	221	137	181	230	79%	C

四谷図書館 (3)-②						
■事業内容 四谷高齢者総合相談センターとの連携による「認知症サポーター養成講座」の開催						
■3年間の主な実績 令和3年度 天井工事による休館のため未実施 令和4年度 「認知症サポーター養成講座」 令和5年度 「認知症サポーター養成講座」						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
講座参加者数	—	14	8	20	40%	C
講座開催数	—	1	1	2	50%	C

鶴巻図書館 (3)-③						
■事業内容 健康部との連携による自殺対策・婦人科系疾病関連の展示 ①健康部の保健衛生事業に基づく自殺対策関連資料の展示 ②婦人科系疾病関連の展示						
■3年間の主な実績 ①メンタルヘルス関連資料展示 令和3年度 「ちょっと、ひとやすみ」 令和4年度 「モヤモヤしたら、ひとやすみ」 令和5年度 「こころの旅」 ②令和4年度 乳がんや子宮がんなどの資料を集めた展示「知ることから始めよう」を実施 令和5年度 「女性の病気—目をそむけないで—」「女性の健康を考える」を実施						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
自殺対策展示資料数	65	48	98	70	140%	A
婦人科系疾病展示	—	33	74	40	185%	A

西落合図書館 (3) - ④						
■事業内容 ①健康部との連携による自殺対策強化月間展示 ②落合第二高齢者総合相談センター等へ会議室の提供						
■3年間の主な実績 ①展示内容と期間 令和3年度 「たった一人のあなたへ」 令和4年度 「大切なあなたへ」 令和5年度 未実施（健康部の要請により「フレイル予防」をテーマとした展示に変更） ②高齢者総合相談センター出張相談（高齢者支援課との連携）、つくし教室（教育支援課との連携）に会議室を提供						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
①貸出冊数	40	38	0	45	0%	D
②会議室利用回数	45	45	46	45	102%	A

戸山図書館 (3) - ⑤						
■事業内容 ①平和啓発活動として資料展示、映画会、講演会 ②資料展示・点字打ち体験会 ③女性の健康展示 ④社会福祉協議会の紹介によるボランティアの受け入れ、図書館見学 ⑤郷土史講座 ⑥講座のサテライト会場提供						
■3年間の主な実績 ①資料展示・映画会・講演会の3つを行い、多角的な視点から情報や平和について考える機会を提供しました。 ②バリアフリー資料展示・凸面点字器を使用した名刺作り体験会を実施しました。 ③「乳がん」や「シニアライフの充実」など女性の健康に関わるテーマで年2回実施し、女性の健康支援センター職員による講演会も実施しました。 ④社会福祉協議会の紹介を通じて、配架ボランティアの受入れや新宿福祉作業所の図書館利用を実施しました。 ⑤新宿歴史博物館から、学芸員を招き、郷土の歴史をテーマとした講演会を実施しました。 ⑥地域住民向けに新宿区福祉部主催による在宅療養オンラインシンポジウムの中継会場を提供しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
平和資料展示貸出数	112	116	72	116	62%	C
女性の健康展示貸出数	28	77	75	90	83%	B
パスファインダー配布数	458	486	410	486	84%	B

北新宿図書館 (3) - ⑥						
■事業内容 ①区内他施設主催事業への参加、連携講座の開催 ②依頼等に基づく展示の実施						
■3年間の主な実績 ①「北新宿生涯学習館まつり」リサイクル資料の提供、女性の健康支援センター「女性の健康づくり講座」、北新宿歴史講座～新宿区の歴史「江戸名所図会」と新宿の名所（新宿区文化観光課学芸員を講師に招いての講座） ②行政配布物を展示コーナーで配布しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
複合施設連携機関数	1	2	5	3	167%	A
連携事業参加者数	16	46	102	50	204%	A
関連施設連携開催数	1	3	6	5	120%	A

中町図書館 (3)-⑦						
■事業内容 ①環境清掃部との連携による展示 環境マネジメントの取組みとして環境問題全般についての世界の現状やプラスチックごみの問題についての展示 ②健康部との連携による展示 自殺対策・予防（健康政策課）、健康づくり月間（健康づくり課）、乳がん月間（四谷保健センター）						
■3年間の主な実績 ①展示「環境問題について考えよう」、「GO ACTION! ゴミを減らそう～ぼくもわたしもヒーローう!～」、「GO ACTION! 今日からなくそう! 食品ロス」、「地球のためにできること～ゴミ・プラスチック削減を目指して～」、「サステナブルアクション!」 ②展示「図書館で健康づくり」、「知っておきたい女性のヘルスケア」、「心の健康を守る」、「人生100年時代! 健やかに生きる秘訣って!？」、「安心して療養するために～在宅医療について知る～」						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
①展示冊数	49	103	88	80	110%	A
①貸出回数	37	91	212	100	212%	A
②展示冊数	56	49	252	80	315%	A
②貸出回数	162	45	429	100	429%	A

角筈図書館 (3)-⑧						
■事業内容 健康部との連携による展示 ①自殺防止月間における展示 ②乳がん月間における「女性の健康」展示						
■3年間の主な実績 ①「"生きづらさ"を抱えて生きるひとへ」展示として自殺対策やメンタルやハラスメントなどに関する資料の展示、健康部のパンフレットの配布により、9月の自殺防止月間の周知に努めました。 ②「女性の健康」展示として、乳がんなど女性の病気に関する資料の展示、及び保健センターのリーフレットやポスターを配布・掲示し、10月の乳がん月間の周知に努めました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
①展示数（点）	61	44	75	80	94%	B
①貸出数（回）	122	56	65	70	93%	B
②展示数（点）	43	45	58	45	129%	A
②貸出数（回）	30	76	61	80	76%	C

大久保図書館 (3)-⑨						
■事業内容 「しんじゅく防災フェスタ」「大新宿区まつりふれあいフェスタ」への参加						
■3年間の主な実績 新型コロナウイルス感染症の拡大以前は、防災フェスタに多文化共生推進課が参加し、大久保図書館がそれに協力するという連携を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により参加の見通しが立たなくなりました。「大新宿区まつりふれあいフェスタ」は、令和5年度から再開されましたが、連携して参加している多文化共生推進課が参加を見送ることになったため、当館も不参加となりました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
防災フェスタ	-	-	-	50	-	-
ふれあいフェスタ	-	-	-	50	-	-

下落合図書館						(3)-⑩
■事業内容 ①連携企画内容の展示の実施・情報パンフレット等の配布 ②落合第一高齢者総合相談センターの講師による認知症に関する啓発事業の実施						
■3年間の主な実績 ①「女性の健康に関する普及啓発事業」に連動した企画展示及び「自殺対策事業」「健康づくりの普及啓発事業」を実施（年2回実施）したほか、情報パンフレットを取り寄せ、配布を行いました。 令和4年度からは防災月間に合わせ、企画展示を実施（年1回）一般企画展示スペースにて、ハザードマップをはじめとするパンフレット・防災ツールを取り寄せ、配布を行いました。 ②高齢者総合相談センターの講師による「認知症サポーター講座」を毎年開催しました。また、介護・高齢者支援コーナーで関連する情報パンフレットの配布を行いました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
展示貸出回数	374	308	319	330	97%	B
連携展示回数	3	9	9	10	90%	B

(3) 区の各部署との連携事業 総括	
■事業目的 他部署と連携し健康関連等の展示や講座・講演会を開催することによって、図書館が区民にとって身近な施設であると感じてもらうため、他部署の事業の啓発を行うとともに関連図書資料に触れられる機会をつくります。	
■事業分析 ほぼ全館で健康部からの依頼により毎年「自殺対策」「精神衛生」「婦人科系疾病」に係る展示を開催しています。また、認知症サポーター養成講座（四谷、下落合）やフレイル予防講座（西落合）などシニア向けの講座との連携も複数の館で行っています。 複合施設全体のイベントに参加し連携講座の開催をしたり（北新宿）、環境マネジメントの取組みとして環境問題全般についての展示を行う（中町）など、目的を明確にして実施した館は参加者・貸出数ともにA評価となっています。 一方、施設の工事や新型コロナウイルス感染症などの影響により、継続して参加していたイベントが中止になった館もありました（四谷、大久保）。	
■課題と今後の取組み イベント開催時だけではなく、定期的に開催されている連絡会などに積極的に参加し、日頃から連携を密にしていく必要があります。ただし、イベントの開催数を増やすことが目的ではないので、開催数にこだわるだけではなく、利用者の声を聞き取り、内容の充実度を向上させるための検討が必要です。 一般的な行政支援については、庁内レファレンスとして毎年中央図書館から区的全職員へ周知しています。	
■R3~5総合評価 指標を大きく達成した館もありましたが、評価がCやDとなった館もあることから、総合評価を「2」としました。本事業については、令和6年度～令和9年度のサービス計画においても継続して取り組みます。	

総合評価
2

全館取組み事業報告

(4) 図書館を応援する地域団体との協働事業

中央・こども図書館 (4)-①						
■事業内容 ①区内大学生等とのコラボ展示（こども図書館が中高生と実施） ②大学図書館との連携サービス（大学図書館利用の紹介状の発行、協定大学図書館の利用手続き）						
■3年間の主な実績 ①区内の大学に協力を依頼していましたが、令和3年度に新型コロナウイルス感染症の影響で学生の活動が制限されて以降、実施できませんでした。（中央） ②大学図書館との連携サービスとして、大学図書館利用の紹介状の発行、協定大学図書館利用の手続きを行いました。協定大学図書館は4館ですが、1館は令和5年度も休止しています。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
大学生等とのコラボ展示	0	0	0	1	0%	D
大学図書館紹介状の発行	0	6	7	6	117%	A
協定大学図書館利用手続き	2	5	15	5	300%	A

四谷図書館 (4)-②						
■事業内容 英語多読「NPO多言語多読」の講師による、初心者向け・経験者向けの講演会とワークショップ						
■3年間の主な実績 NPOの協力をいただいて開催している講演会とワークショップは、初心者向け・応用編ともに毎回大変喜ばれており、大きな手ごたえを感じることができています。ただし、応用編は参加が少ないため、令和5年度は「親子で英語多読」として別の切り口で開催しました。（R5実績は「親子で英語多読」の参加者数）						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
参加者数（初心者向け）	19	38	70	50	140%	A
参加者数（応用編）	15	1	16	50	32%	D

鶴巻図書館 (4)-③						
■事業内容 ①早稲田大学との連携による、学生サークルのおはなし会 ②榎町地区町会との連携による、小学生の夏目漱石暗唱コンクール						
■3年間の主な実績 ①新型コロナウイルス感染の影響により令和3年度は中止しましたが、令和4年11月に再開しました。 ②榎町地区町会と地域の小学校が実施している夏目漱石暗唱コンクールに鶴巻図書館長が審査員として参加しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
おはなし会回数	—	13	28	60	47%	D
審査員参加回数	2	2	2	2	100%	A

西落合図書館 (4)－④						
■事業内容 ①目白大学子ども学科の教員と学生による子ども向け行事「親子講座」の開催 ②新宿歴史博物館ボランティアガイド朗読の会「ふみのしおり」による朗読会「にしおち朗読会」の開催						
■3年間の主な実績 ①親子講座（年2回） 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。 ②にしおち朗読会（年1回）						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
①参加者数（人）	—	44	54	50	108%	A
②参加者数（人）	6	15	10	15	67%	C

戸山図書館 (4)－⑤						
■事業内容 各種団体との連携事業（①国立国際医療研究センター病院、②地域の小学校、③クリアソン新宿、④戸山公園サービスセンター、⑤内藤とうがらしプロジェクト）						
■3年間の主な実績 ①重点事業報告参照（p21）「医療セミナー」 ②図書館案内、職場体験の実施 ③クリアソン新宿の全試合結果及び出場選手によるピッチレポートの掲示、現役選手による行事企画の実施 ④公園施設内での映画会への協力、公園職員の案内で戸山歴史探訪の実施、図書館だよりへのコラム執筆依頼、戸山図書館主催事業への会場提供依頼 ⑤内藤とうがらし感謝祭への参加、郷土史講座への講演依頼						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
クリアソン新宿協働企画参加者数	—	6	7	15	47%	C
戸山歴史探訪参加者数	14	9	11	9	122%	A

北新宿図書館 (4)－⑥						
■事業内容 ①公益社団法人落語芸術協会との連携による落語会・お絵かきワークショップの実施 ②区内ボランティア団体や新宿区社会福祉協議会との連携による朗読会等の実施						
■3年間の主な実績 ①「北新宿寄席」（令和4年度・令和5年度）、「お絵かきワークショップ」（令和3年度・令和5年度）を実施しました。 ②毎年の夏目漱石に関する朗読会のほか、平和朗読会「親子で楽しむ朗読会」、ハンドメイド講座を開催しました。 令和5年度は上記に加え、「ぬいぐるみお泊り会」、外国語のおはなし会（令和5年度）を実施しました。 ボランティアと協働で月5回配架・書架整理を行いました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
事業参加人数	28	38	70	45	156%	A
連携事業開催数	2	4	6	5	120%	A
連携事業参加者数	28	44	105	50	210%	A

中町図書館 (4) - ⑦						
■事業内容 東京理科大学や東京日仏学院、出版社等と連携してイベントを実施し、多様な読書機会を提供することや図書館の認知度を高めることもねらいとして、読書活動の支援に取り組みました。						
■3年間の主な実績 重点事業報告参照 (p28)						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
連携回数 (一般向け)	3	5	14	5	280%	A
参加人数 (一般向け)	11	85	235	100	235%	A
連携回数 (児童向け)	3	25	66	25	264%	A
参加人数 (児童向け)	22	959	1,545	980	158%	A

角筈図書館 (4) - ⑧						
■事業内容 ①西新宿児童館との連携 ②角筈地区青少年育成委員会との連携						
■3年間の主な実績 ①毎月第2木曜日に西新宿児童館で乳幼児サークル向けにおはなし会を行いました。 ②角筈地区盆おどり大会「うちわデザイン画コンテスト」の応募作品を館内の児童コーナー周辺に展示しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
①参加人数 (人)	99	193	228	210	109%	A
②作品数 (点)	134	200	114	200	57%	C

大久保図書館 (4) - ⑨						
■事業内容 ①大久保地域センターと連携し「大久保地域センター五月まつりおはなし会」の実施 ②大久保特別出張所や商店会など様々な団体と連携を深めるため大久保・百人町地区クリーン活動への参加						
■3年間の主な実績 ①「大久保地域センター五月まつりおはなし会」で韓国語のおはなし会を開催しました。 外国語のおはなし会を積極的に実施していることを、地域の方に発信することにもつながりました。 ②大久保・百人町地区クリーン活動に参加し、特別出張所をはじめ、商店会や町会との連携を深めました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
地域センターまつり	—	—	25	30	83%	B
クリーン活動参加回数	3	8	7	10	70%	C

下落合図書館 (4) - ⑩						
■事業内容 ①「染の小道」実行委員会との連携 ②地域の染色工房との連携 ③クリアソン新宿との連携						
■3年間の主な実績 ①地域イベント「染の小道」実行委員会の代表者による地域散策と、染色工房の見学・染物体験を行いました。 ②地域の染色工房「染の里おちあい」より講師を招き、型染によるサコッシュの染物体験を行いました。 ③サッカークラブ「クリアソン新宿」のグッズや試合情報と共に資料を展示しました。選手からおすすめの本を紹介してもらい、資料展示・POP・ブックリストを通じて紹介しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
イベント総参加数	14	10	15	15	100%	A
染色関連展示回数	138	164	164	180	91%	B
サッカー関連展示回数	223	185	190	230	83%	B

(4) 図書館を応援する地域団体との協働事業 総括

■事業目的

本事業の目的は、地域の町会や商店会、学校などと協働して、子どもから高齢者まで各世代ニーズに応じた講座・サービスを企画・提供し、地域住民と交流を図り、地域に根差した図書館としての認知度向上に努めます。

■事業分析

町会行事への参加（鶴巻、角筈、大久保）や、区の地場産業である染色工房の見学・体験会の実施（下落合）、地域センターやNPOと連携した外国語に関するイベントの開催（四谷、北新宿、大久保）、区内大学の学生との連携（鶴巻、西落合）など、地域の強みを活かした連携を行っています。

また、地域とのつながりを強めるために、地域のサッカーチームの応援（戸山、下落合）や、隣接する都立公園との連携（戸山）など、さまざまな活動に取り組みました。

■課題と今後の取り組み

協働相手によって実績とまらない事業もありましたが、多くの館で参加者数を伸ばすことができました。今後は新たな連携先を構築するなど、多方面の地域団体と協働することによって、より地域に根差した図書館を目指します。

■R3～5総合評価

一部指標が目標値に達しなかった館もありましたが、多くの館で評価がAやBとなるなど一定の成果を上げることができたことから、総合評価を「3」としました。

本事業は、令和6年度～令和9年度のサービス計画においては「地域団体等との協働事業」として取り組みます。

総合評価

3

全館取組み事業報告

(5) 調べ学習への支援

中央・こども図書館 (5)-①						
■事業内容 子どもたち自ら読書活動の中心となることを目指し、小学4年生から中学生を対象に本や図書館の楽しさを実感できる子ども読書リーダー講座を実施します。						
■3年間の主な実績 令和3年度 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止しました。 令和4年度 「一日図書館員体験（POPづくりや本の修理等）」を8月に3回実施しました。 令和5年度 レファレンスを想定した問題を解きながら本の探し方や調べ方を学ぶ「レファレンス調査隊」を7月に2回実施しました。おはなし会に読み手として参加する「読み聞かせ体験」を5回実施しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
実施回数	—	3	7	10	70%	C
参加人数	—	42	26	100	26%	D

四谷図書館 (5)-②						
■事業内容 調べる学習コンクールの支援（担当の小・中学校への参加依頼、作品回収、合同審査、表彰）						
■3年間の主な実績 担当地域の小・中学校あてにコンクールへの参加依頼を実施して、毎年100点以上の参加がありました。 「図書館を使った調べる学習コンクール出前調べ方講座」を開催しました。令和4年度は1校、令和5年度は小学校2校から依頼があり、職員が学校に訪問しての出前講座を行いました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
参加点数	114	102	109	120	91%	B
出前調べ方講座	—	1	2	2	100%	A

鶴巻図書館 (5)-③						
■事業内容 調べる学習コンクールの支援、図書館見学・職場体験の実施						
■3年間の主な実績 令和3年度までは個別相談会を実施しました。令和4年度以降は「調べもののお助け戦隊レファレンズ」を実施。担当校の児童全員に質問用紙を事前配布し、質問事項を記入してから来館してもらうことで、迅速に対応しています。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
個別相談会(人数)	18	—	—	—	—	—
レファレンス件数	—	76	63	100	63%	C
出張授業時間数	4	8	5	10	50%	C
出張授業対象生徒数	55	245	137	250	55%	C
図書館見学参加者数	199	176	164	200	82%	B
職場体験参加者数	4	8	3	10	30%	D

西落合図書館 (5)-④						
■事業内容 自由研究相談会を実施し、小・中学生を対象に必要な資料の案内や調べ学習のコツを解説します。						
■3年間の主な実績 令和3年度 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 令和4年度5回実施 令和5年度5回実施						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
参加人数	—	14	9	20	45%	D

戸山図書館 (5)－⑤						
■事業内容 ①資料展示「しらべる→なっとくステーション」の実施 ②調べる学習支援イベント（「調べる学習ガイダンス」「個別相談会」「百科事典講座」）の開催 ③担当校への出張授業の実施						
■3年間の主な実績 ①年間を通して、4～5回テーマを変えながら、児童の探求心と調査意欲を支援する展示を実施しました。 ②調べ方講座など実践的な作品の作り方をサポートする企画と、外部機関（JICA）の見学会や講師を招いての講演会など、児童の知的好奇心を刺激する企画の両面から事業を展開しました。 ③担当校からの依頼を受けて出張授業を行い、調べる学習への取り組み方の基本を講義しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
応募作品数	319	478	513	550	93%	B
展示資料貸出冊数	202	529	177	600	30%	C
出張授業実施回数	1	3	4	4	100%	A

北新宿図書館 (5)－⑥						
■事業内容 調べ学習に役立つようなイベント開催と資料展示						
■3年間の主な実績 外部機関（JICA）の見学会や青年海外協力隊の体験談を聞くイベントを実施しました。 連動企画として、国際協力や国際情勢を調べるための資料展示や、そのブックリスト、見学時に気になったことを記入する「調べ方案内」というリーフレットの配布を行いました。 調べる学習の個別相談会や、担当校で出張授業を行い、調べ学習支援を行いました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
イベント参加人数	—	2	8	10	80%	B
展示資料冊数	22	36	81	40	203%	A
展示資料貸出冊数	63	33	34	60	57%	C

中町図書館 (5)－⑦						
■事業内容 調べる学習コンクールの支援 ①担当学校からの依頼で調べ方に関する出張授業を実施 ②図書館内で調べ方講座（テーマの決め方、調べ方、まとめ方）を実施 ③区立図書館全体で、「新宿区立図書館を使った調べる学習コンクール」を開催						
■3年間の主な実績 ①小学校に出向きクラスごとに授業時間をいただいて、調べ方のオリエンテーション授業を行いました。 ②夏休みの期間に実施し、児童レファレンスへの対応と、調べる学習コンクールへの参加を呼びかけました。 ③担当校に対しての学校訪問、出張授業の実施のほか、審査及び表彰式の開催をしました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
①実施クラス数	6	8	10	8	125%	A
②参加者数	10	10	11	15	73%	C
③応募作品数	285	273	299	300	100%	A

角筈図書館 (5)－⑧						
■事業内容 調べる学習コンクールの支援 ①調べる学習コンクール事業案内に関する学校訪問、学校への出張授業 ②学習支援事業 自由研究応援講座の開催						
■3年間の主な実績 ①令和5年度から学校訪問を再開したことで、数年間応募のなかった中学校から多数の応募がありました。 また、学校への出張授業も開催しました。 ②自由研究応援講座として「調べ学習のキホン」「個別相談会」「百科事典を使って謎を解こう!」を実施しました。 令和4年度から「ICCギャラリーツアー」、令和5年度から「親子で楽しむ理科実験教室」を再開しました。 令和5年度には、初めての「東京海洋大学連携子ども向け海洋講座」を実施しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
講座回数(回)	4	4	8	8	100%	A
講座参加者(人)	51	29	75	80	94%	B
全国コンクール受賞数	3	2	2	3	67%	C

大久保図書館 (5)－⑨						
■事業内容 調べる学習コンクールの支援 ①調べる学習コンクール出張講座の実施 ②調べる学習コンクール窓口相談業務の実施						
■3年間の主な実績 令和3年度 児童・生徒からの相談を随時受け付けました。 令和4年度 通常の相談業務に加え、7月に学校を訪問して出張講座を2校4クラスで実施しました。 相談が増えるとともに、内容も充実した応募作品が増えました。 令和5年度 7月に学校への出張講座を試みましたが、学校とのスケジュールが合わず1校での実施となりました。 また、応募人数も前年を下回りました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
応募人数	129	283	182	300	61%	C
出張講座実施校	—	2	1	3	33%	C
応募作品数	285	273	182	300	61%	C

下落合図書館 (5)－⑩						
■事業内容 調べる学習コンクールの支援						
■3年間の主な実績 小学校への出張授業及び図書館員による相談会の実施は毎年度開催しました。令和4年度からは、調べる学習保護者向けガイダンス、百科事典の使い方講座、専門機関職員の講演などを実施しました。 近隣の小中学校への事業説明及び、作品の回収・審査を行い、上位入賞作品を全国コンクールへ出品しました。						
指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5目標値	R5達成度	評価
応募作品数	96	98	119	100	119%	A
イベント参加人数	9	82	115	100	115%	A

(5) 調べ学習への支援 総括

■事業目的

調べる学習コンクールの目的は、自分たちが感じた疑問を区立図書館の資料を活用して解決することにより、自己解決能力の向上と区立図書館の利用の推進を図ることにあります。このコンクールを中心として調べ学習を支援することにより、さらなる区立図書館の利用の推進や、図書館を利用するきっかけとして今後の世代の利用者を確保します。

■事業分析

調べる学習コンクールは地域図書館ごとに担当校があり、学校を訪問して働きかけを行ったり、出前（出張）講座などを行ったりといった取組みを行いました。

また、外部機関（JICA）見学会や連携講座、図書館員体験などを通して興味関心を刺激し、知ること、調べることの楽しさに触れる機会をつくりました。

■課題と今後の取組み

調べ学習の支援にあたっては、子どもたちが楽しんで調べものができるよう、各種講座や図書館員体験などを通して関心を高めていく取組みが必要です。また、調べる学習コンクールについては、作品数の増や質の向上どちらにおいても学校との連携を強化していく必要があります。

■R3～5総合評価

参加者数や作品数の指標は、各校の取組みに左右されることから各館バラつきが出ましたが、令和4年度と5年度の全国大会において文部科学大臣賞を連続で受賞したことなどから、総合評価を「3」としました。

本事業は、令和6年度～令和9年度のサービス計画においては「調べ学習・生涯学習への支援」として取り組みます。

総合評価

3

全館取組み事業報告

(6) 新型コロナウイルス感染症対策下における取組み

中央・こども図書館	(6)-①
■安全面での感染症対策について 1日2回の換気・消毒時間を実施したほか、閲覧席についてはパーテーションを設置しました。また、窓口で利用者カードを直接手で受け渡ししないよう、受け取り用のトレイを使用しました。 引き続き自動貸出機の利用を促すポスターを掲示します。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 来館しなくても講座等に参加できるよう、令和3年度からインターネットを利用した方法で実施しました。一部の動画については、現在も公開中です。 来館されない方にも情報が提供できるよう、各種データベースや公共施設・大学で提供しているサービス等について案内する「docodemo図書室」を図書館ホームページに開設し、引き続き公開しています。	
■今後の取組み 令和4年6月1日に入館制限の解除、座席の利用制限の緩和、マスク着用の緩和を行いました。今後、感染症等が再度拡大した際は、令和2・3年度の取組みを参考にし、利用者への制限を最大限少なくなるよう努めます。 また、臨時休館した経験等を活かし、郵送貸出や電子書籍の導入について検討していきます。	

四谷図書館	(6)-②
■安全面での感染症対策について 来館者の健康状況を確認するために検温機や手指消毒用アルコールを設置したほか、館内でのマスク着用を呼びかけて感染予防を実施しました。また、館内の閲覧席の机にパーテーションを設け、利用者間の感染防止に努めました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 「おはなし会」などイベント実施に際しては、予約制にして参加利用者が特定できるように工夫するとともに、新型コロナウイルス感染症の状況によって中止にした場合に速やかに連絡できるように対応しました。	
■今後の取組み 現在も新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行などあり、その時の状況に合わせて必要な感染対策を講じて感染予防するとともに、職員の健康状態に留意しながら児童向け・一般向けイベントを実施していきます。	

鶴巻図書館	(6)-③
■安全面での感染症対策について 館内の換気、消毒、清掃については、区の方針に則って対応してきました。当館は単独館であるため、清掃箇所が多く、人員配置をローテーションに組み入れ、個人によって差がでたり、抜け落ちのないように、清掃表を作ってマニュアルに従い運用しました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 令和2年以降、継続的に毎年1回のオンライン講座を実施し、現地に人が集まらなくてもオンライン上で図書館イベントを開催してきました。また、イベント実施の際は、できるだけ人数を制限したり、大きな会場で開催するなど密を避ける対策に力を入れました。具体的には、人生100年講座として、近隣の精神科医師・YouTuberの先生を招き、「ストレスを味方にする生き方～臨床医からの提案～」をオンラインで実施しました。また、毎回多くの参加希望がある人形劇は中止せず、近隣小学校の体育館で実施しました。	
■今後の取組み 新宿区や中央図書館の方針に則り、当館で必要な工夫（児童室の換気のため窓を両端開ける、冷水器の使用には紙コップを使う）は、継続します。また、オンラインでの講座も検討していきます。	

西落合図書館	(6)－④
■安全面での感染症対策について	
令和3年度は、1日2回の換気・消毒時間を設けたほか、閲覧席の間引きを行いました。 窓口において利用者カードを直接手で受け渡ししないよう、受け取り用のトレイを使用しました。 窓口での利用者と職員の接触をなるべく減らすため、引き続き自動貸出機の利用を促す貼紙を設置しました。 カウンター前の導線に赤いテープを表示して、カウンター待ちの利用者の列の間隔を空けました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について	
イベントについては、事前予約制、参加者全員の氏名連絡先の把握、検温、マスク着用、手指消毒、会場内でのソーシャルディスタンスを徹底しました。	
■今後の取り組み	
令和5年5月の5類移行後も、引き続き手指消毒用アルコールを設けるとともに、利用者への制限が少なくなるような工夫を行います。	
戸山図書館	(6)－⑤
■安全面での感染症対策について	
利用者同士の距離が保てるよう、カウンター前に並ぶ位置を示したシールを貼付しました。 閲覧席の削減、手指消毒用アルコールの設置、飛沫防止対策用ビニールカーテンを設置しました。 職員の出勤時に検温の実施、座席位置の工夫、カウンターでは手袋を着用しました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について	
利用者同士の密を避けるため、リサイクル資料は不定期で提供しました。 イベントは全て予約制で行い、終了後は一定期間、参加者の名前と連絡先を保管しました。会場では、入口の開放、換気扇や窓開けによる換気を適宜行いました。すべてのイベントで入室時の手指消毒、検温を実施しました。また、一定の距離を保つことができる距離に机・椅子を設置しました。	
■今後の取り組み	
新宿区の方針に従い、適切な対策を実施していきます。必要に応じて、閲覧席数の増加やパーテーションの撤去なども検討し、安全安心を保ちながら快適な空間作りに努めていきます。	
北新宿図書館	(6)－⑥
■安全面での感染症対策について	
①館内の空気清浄機の増設、換気の常時実施 ②貸出資料用消毒機の設置 ③予約資料の清拭の実施 ④閲覧席利用制限の実施 ⑤おはなし会などの実施場所変更などの実施 ⑥館内掲示等によるスペース区分けの実施	
■サービス等の実施における努力や工夫について	
①空気清浄機の増設、サーキュレーター導入 ②貸出資料用消毒機の設置 ③予約資料の書籍消毒用アルコールによる表面拭取りを実施 ④閲覧席利用制限の継続とパーテーション設置 ⑤北新宿生涯学習館での実施に切り替え、参加者間のスペースを確保。手指消毒・検温の実施しました。イベント中はペンや色鉛筆などの共有使用を中止しました。 ⑥掲示物にて、書架・閲覧席、OPACなど間隔を保った利用を促進。密集状況となりやすい絵本架やカウンター前などはピクトグラムなどで動線を明示しました。	
■今後の取り組み	
新宿区の方針に従い、適切に対応していきます。	

中町図書館	(6)－⑦
■安全面での感染症対策について 検温、手指消毒用アルコール、マスク着用、定期的な消毒・清掃の実施、貸出資料用消毒機、カウンター・閲覧席・事務室内のパーテーション設置、館内でソーシャルディスタンスを保つための席の間引き、カウンターでの利用者カード受け渡し用のトレー使用、企画事業の人数制限や連絡先の一定期間保管などを行いました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 新型コロナウイルス感染症拡大中は、利用者の利便性と安全性を両立させるサービスを目指すものの、利用者をお待たせすることも多くありました。イベント開催も対面を避けたり、ソーシャルディスタンスを考慮した開催としました。貸出資料用消毒機の使用は利用者に定着しています。	
■今後の取り組み 令和5年5月からは、検温の廃止やマスク着用の自己判断など緩和されたことも多いのですが、依然として感染状況の厳しい時期があるのが現状です。引き続き、職員のマスク着用による利用者対応や、入口等への手指消毒用アルコールの設置や、カウンターのビニールカーテンや閲覧席のパーテーションは継続しています。	

角筈図書館	(6)－⑧
■安全面での感染症対策について 令和4年5月までは1日に2度利用者に退館していただき、消毒と換気の時間を設けていました。また座席数を大幅に削減しました。同年6月以降、消毒と換気の時間は廃止し座席数も増やしました。令和5年5月から入館前の検温・消毒は終了し、現在はカウンター・閲覧席へのビニールカーテン、パーテーションの設置、随時換気を継続しています。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 令和5年度から以前の運営状況までほぼ戻りました。新型コロナウイルス感染症拡大中は、ワクチン接種会場となった角筈地域センターレクリエーションホールの代替として、エコギャラリー新宿を使用したり、YouTube動画でのイベントや相談会の告知を行いました。	
■今後の取り組み 同様の感染症が流行した場合に備え、今回の対応マニュアルなどを保管し、震災や豪雨同様に備えます。	

大久保図書館	(6)－⑨
■安全面での感染症対策について 1日2回の消毒と換気の実施。閲覧席の利用を制限しました。 サーマルカメラによる検温、必要に応じて非接触型の検温機を併用。 職員はマスクと手袋を着用しました。利用者カードの受け渡しは、原則としてトレーを使用しました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 絵本コーナーのカーペットを撤去し、ひとり用のマットを5枚、ランダムに設置。ソーシャルディスタンスを維持しつつ、親子でも寛いで使用できることを可能にしました。おはなし会の再開時、2回に分け事前予約定員制にしました。また、大人向けのイベントも感染対策の下で可能な限り開催実現に努めました。 来館できない方のために、読み聞かせの動画を制作し、日本語・韓国語・中国語で配信しました。 「やさしい日本語」でポスター・チラシを作成し、外国人への情報発信に努めました。	
■今後の取り組み 令和5年5月の5類移行を受け、手指消毒の励行、職員は必要に応じてマスクを着用するなどの感染対策を講じながら、閲覧席の数やイベントの開催はできる限り以前の状態に戻していきます。	

下落合図書館	(6)－⑩
■安全面での感染症対策について 1日2回利用者全員に退館いただいて、館内消毒を行いました。 図書館入口に手指消毒用アルコールと検温機を設置し、飛沫感染防止として常時館内の換気を行いました。 スツール席は間引きを行い間隔を空けて設置しました。 イベント参加者には、検温・手指消毒・マスク着用をお願いし、参加人数を削減し座席の間隔を設けました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 机のある閲覧席は、すべて机上进行で区切り、感染防止に努めました。 小学生の図書館見学について、不特定多数の一般利用者のいない館内整理日での実施を提案し、中止することなく実施しました。 感染症についての資料や、自宅で活用できるテレワークや趣味の資料を積極的に収集を行いました。 カウンター前の床に足型目印をつけることによって、間隔を空けて並べるよう配慮しました。	
■今後の取り組み 入館制限、座席数の制限、マスク着用については対策緩和しています。また、イベントについては、参加人数の増加やオンライン配信の活用を検討しています。	

(6) 新型コロナウイルス感染症対策下における取り組み 総括	
■事業目的 「新宿区立図書館サービス計画（令和3年度～令和5年度）」の策定において、Ⅱ章として新型コロナウイルス感染症対策下における区立図書館のあり方について、図書館運営協議会からの意見等をいただきました。また、Ⅲ章資料編として新宿区立図書館の令和2年から令和3年6月時点までの感染症対策についての記録や各館での対応などをまとめて掲載しました。サービス計画策定後も感染症拡大については終息が見られず、感染症対策を継続していたため、本事業報告に「全館共通取り組み事業」として項目を追加しました。	
■安全面での感染症対策について 入館制限や換気・消毒を行ったほか、検温機や貸出資料用消毒機を設置しました。これらは、現在も個人の判断で使用できるようにしています。 窓口や閲覧席には、飛沫防止策としてパーテーションを導入したほか、密を避けるため閲覧席を減らしました。また、利用者カードについても接触せずに取り扱えるようトレーを使用しました。	
■サービス等の実施における努力や工夫について 新型コロナウイルス感染症の拡大期は、多くの館で来館しなくても参加したり視聴することができるよう、朗読会や講演会をオンラインで開催しました。一部については現在も新宿区公式youtubeで視聴可能です。各館でのイベント開催が可能となっても、密にならないよう広い会場を用意したり、定員に余裕を持たせるよう配慮しました。また、図書館公式ホームページに各種データベースや公共機関等で提供しているサービスについて案内する「docodemo図書室」を開設し、現在も引き続き情報提供を行っています。	
■今後の取り組み 区の方針に基づき、一時は入館制限を行っていましたが、令和4年6月1日に解除しました。その後、座席利用制限の緩和、マスク着用の緩和を行いました。イベント等についても随時再開し、人数制限についても緩和しています。手指消毒用アルコールや貸出資料用消毒機は個人の判断で使用できるよう設置を継続しています。 インターネットコンテンツやオンライン講座などは、感染症拡大に関わらず、来館が困難な方にもサービスを提供できることから、需要を見据えながら継続していきます。 電子書籍貸出サービスに関しては、図書館システムの更新に合わせた令和7年1月から導入できるよう準備を進めたほか、地域資料等の電子化についても準備を進めています。	

■総合評価について

本事業については、目標値や達成率など数値による指標を設定していないため、総合評価は行っていません。

総合評価

—

新宿区立図書館事業報告書（令和３年度～５年度）

発行年月 令和７年３月

発 行 新宿区立中央図書館

新宿区大久保三丁目１番１号

電話 ０３-３３６４-１４２１（直通）

FAX ０３-３２０８-２３０３

新宿区は、環境への負荷を少なくし、未来の環境を創造するまちづくりを推進しています。

本誌は森林資源の保護とリサイクルの促進のため、古紙を利用した再生紙を使用しています。